

KAYUKAI

## 香友会だより

あいさつ

同窓会会長  
松本 康範

初夏の候、皆様におかれましては、このコロナ禍にあっても益々隆盛のこととお慶び申し上げます。日頃より香友会並び母校の発展のため格別のご理解とご尽力を賜りお礼申し上げます。

さて、昨年令和三年は、創立百十周年を迎え、コロナ禍ではありませんが、百十周年記念文化祭を執り行うことができ、また、十一月五日(金)には記念式典も無事に終了することができました。令和二年度は残念ながら中止となった修学旅行も昨年度は感染症対策を徹底し、北海道でスキー研修などたくさんさんの思い出を作ることができました。生徒たちは毎朝ピロティにある非接触型体温器で体温測定を行うことが習慣になり、自分達の体調管理に対する意識が高まっているようです。コ

ナ禍で活動を制限されることが多くありましたが、制限がある中でも学校生活を充実させ、学習や部活動に取り組んでいます。

令和三年の総体では、バレーボール部女子、バスケットボール部女子、水球部が日頃の努力の結果、優勝を勝ち取ることができました。ハンドボール部女子、テニス部女子、ハンドボール部男子、ソフトボール部女子なども上位入賞をしています。また、バレーボール部女子は春高バレー選手権大会香川県代表。弓道部女子は選手権大会優勝、相撲部は総体、新人戦それぞれで個人、団体ともに優勝しています。文化部では、農業クラブ連盟平板測量協議会で最優秀賞。吹奏楽部マーチングコンテスト三位。総合文化祭では美術部、書道部が優秀賞など輝かしい成績を収めることができました。

令和四年度第六十二回県高校総体においては、バスケットボール部女子優勝。弓道部女子優勝。相撲部優勝という結果となり、今年は何国でのインターハイが二十四年ぶりに行

われるため、応援にも益々力が入ります。

全国的には海外からの渡航者の受け入れや、屋外でのマスク着用についての議論もされており、コロナ前の生活に戻りつつあります。まだまだ先行きが見えないコロナ禍ではありますが、会員皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げ挨拶いたします。

校長  
吉田 稔

あいさつ

香友会の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より、母校の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、私こと、今春の人事異動で香川県立盲学校から赴任いたしました。本年度112年目を迎えた歴史と伝統ある本校に勤務できることと



発行者

香川県立高等学校  
同窓会 香川県立高等学校  
印刷所 香川県立高等学校  
印刷所 香川県立高等学校  
印刷所

なり、光栄であるとともに大きな責任を感じております。歴代校長の取組を継承し、本校の更なる発展に尽力したいと考えています。

昨年度の創立110周年記念事業では5月の記念体育祭、9月の記念文化祭の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスのため体育祭は中止、文化祭は非公開での開催となりました。このような状況ではありましたが、香友会会長様に出席していただき記念式典を開催、記念誌を発刊しております。記念誌には新校舎の写真、平成24年の創立100周年以降の本校の教育活動及び部活動の様子を掲載しています。記念誌をとおして、生徒たちの活躍を見ていただければ幸いです。

本年度、高校生830名と専攻科生67名が在籍しており、進路実現のため一人ひとりの適性等に合わせた丁寧な指導を受け、部活動では多くの部が高い目標に向けて熱心に活動しています。校歌には「友あり師あり 健やかに 青春の歌 声清し」とあり、友人と切磋琢磨する元気で

賑やかな生徒の様子は、会員の皆様の在籍当時も現在も校歌に謳われているとおりです。

本年度も新型コロナウイルス禍の中、学校がスタートしました。教育活動にも影響がありますが、リモートによる授業も取り入れ、遠足や体育祭を半日で行うなどの学校生活です。この香友会だよりを書いている現時点では、県高校総体を感染対策を行ったうえで3年ぶりに観客を入れて実施することとなっています。また、7月23日から全国高等学校体育大会「躍動の青い力 四国総体 2022」が24年ぶりに四国4県と和歌山県で開催されます。本校からも県代表として出場する部がありますので、是非、後輩を応援していただきたいと思えます。かつての生活にはまだ遠いですが、徐々に以前の学校生活に戻ってきていると感じます。新型コロナウイルスの感染状況もありますが、今後も文化祭を始めとする学校行事を開催し、会員の皆様が来校していただけるよう願っています。

最後になりましたが、今後とも会員の皆様の一層のご協力、ご支援をお願い申し上げますとともに、香友会のみならずの発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念申し上げて、ご挨拶いたします。

# 南高百景

令和3年度高松南高校は110周年を迎え、コロナ対策を万全に行い110周年記念式典を北体育館で行いました。110周年記念誌では南高校教員より編成委員を選び、1年をかけて高松南高校の110周年までの軌跡、100年から110年の10年間の各学科ごとの主な出来事や部活動の活動報告などを掲載しました。さらに110周年を祝うために体育祭、南校祭を110周年記念行事として110の数字にちなんで体育祭では学校全体で110の人文字を作り、ドローンで上から撮影する計画や、文化祭ではペットボトルキャップを使い、110の大きなペットボトルキャップアートを作る計画を進めていました。しかし、コロナウイ



110周年記念式典

ルスの影響により、体育祭は中止になり、人文字撮影は中止になりました。文化祭では一般公開を行わず、南校生だけの文化部の作品展示や張りぼて、壁画、専門学科の学科展、ステージ発表などバザー以外の催しを行いました。110周年のペットボトルキャップアートは学校でペットボトルキャップを集め、全て洗浄し、消毒を行い、色分けを夏休み前から生徒会を中心としてクラスの文化祭委員が集まり作成しました。夏休みも毎日のように登校し、作り上げた作品はとても素晴らしいものになりました。コロナ対策のため3年生だけでペットボトルキャップアートの上に110の人文字を作り、撮影しました。規模は小さくなりましたが生徒の笑顔は印象的でした。令和4年度の南校祭は久しぶりに一般公開を予定していますので香友会の皆様にもぜひ来校して頂きたいと思っています。

令和3年度の行事では入学式を前年度と同じく北体育館で新入生、保護者の出席にとどめ、コロナ対策を十分に行いながら短縮して行いました。遠足もできる限り近距離でコロナ対策を行ったうえでの実施になり

ました。一年生は琴平、二年生は鷺羽山ハイランド、三年生は小豆島に行きました。制限のある中での遠足でしたが、生徒の楽しむ様子が印象的でした。コロナウイルスの影響を考え、クラスマッチは中止になりました。前年度コロナウイルスの影響で行われなかった修学旅行ですが令和3年度は北海道に3泊4日でスキーや市内での観光などを行いました。令和3年度の卒業式は北体育館で卒業生と保護者のみで行いました。在校生は各クラスで前年度と同じようにリモートで卒業式の様子を見守りました。卒業生が北体育館から教室に移動する時には、在校生が北体育館前に集合し、卒業を祝う飾りを飾り付け、在校生全員で花道を作り拍手で卒業生を送りました。3年の各担任が卒業生のために贈る言葉を大きな紙に描き卒業生が見える場所に飾りました。

今学校に在籍している生徒は入学の時からマスクを着用し、常に消毒を行っているコロナの影響を受けている生徒で教員である私も生徒の素顔を見る機会がほとんどありません。今現在も徹底した除菌、手洗い、マスクの着用、朝の検温は毎日行っています。

令和4年度の総体壮行式は3・2年生が北体育館、1年生が南体育館



2年生遠足



1年生遠足



入学式



3年生修学旅行



3年生遠足



に入り、中庭で行われた壮行式をリモートで見ました。その後各部活動の選手がそれぞれの体育館を回り応援してくれる生徒に総体での抱負や意気込みを伝えました。このようにコロナウィルスの影響でいろいろな行事の変更や中止もありましたが、高松南高校の生徒は今自分ができることを精いっぱい頑張り、学校生活を充実したものにしていきます。香友会の皆様にはいつも母校を応援して頂きありがとうございます。令和3年度はコロナの影響で文化祭や定期演奏会などに皆様をご招待できませんでした。令和4年度は香友会の皆様を招待できるように計画していますのでぜひ母校を訪れた際には新しくなった校舎と皆様が育まれた南高校で充実した学校生活を送っている



壮行会

生徒を見てもらいたいと思います。今年度案内板を卒業生の記念品として北体育館前と北門に設置しています。母校に訪れた際は活用していただきたいと思います。

香友会事務局 片山 和隆



卒業生記念品



卒業式

## 百十周年記念事業

無事百十周年記念誌は発刊されています。

百十周年を記念して、百十周年記念文化祭・体育祭を開催する予定でしたが、コロナウィルスの影響により、生徒全員で行う予定だった人文字は人数を制限して三年生のみで行い、ペットボトルアートを生徒全員で作成し、百十周年を学校全体で祝いました。



ペットボトルアート

## ヒマラヤ杉二世

令和四四年六月現在のヒマラヤ杉二世の生育状況をお伝えしたいと思います。

先日、剪定作業を終えて、素晴らしい景観で高松南高校を見守っています。

樹高は四・七メートルで、生育状態は良好です。



## 令和四年度 南高祭

今回のテーマは「NEW ERA!!!」更なる進化を遂げてです。今年度は一般公開を行う予定で計画を進めています。日程は九月十日(土)です。コロナの影響により変更になることもありますので学校HPをご覧ください。

## 令和四年度 高松南高等学校定期演奏会

八月一七日(水)一八時三十分開幕予定です。場所はレクザムホール・小ホールになります。今後のコロナの影響により変更になることもありますので、学校HPの確認をお願いします。



## 支部だより

### 〈一宮支部だより〉

一宮支部長 安田 正彦

令和三年度はコロナ対策として蔓延防止が発令され、色々な行事が中止に追い込まれ一宮支部でも例外なく役員会・総会を開くことが出来ませんでした。一宮支部では9月に世話人で香友会便りを支部会員に配布することが出来ました。

母校は新しい職員室・校舎等が見違えるように立派になって、校庭風景が一新しています。一度訪ねてみませんか？校門東側の高松市役所一宮出張所は今では母校の駐車場になっています。変わらないのは1200年の歴史を持つ四国83番札所一宮寺として最近隠れたブームになっている全国一宮参り(全国で103カ所神社)の中に含まれている田村神社(少し変わったかな)も合わせて参拝して学生時代を思い出してみたいかがですか…

### 一宮支部総会

日時 8月7日(日)

午前9時

場所 田村神社社会館 控室

## 卒業生リレー寄稿 18

## 「今の私」



大田 真由美

平成14年3月卒業  
専攻科衛生看護科修了

27年前の私は母の影響で看護師になつてみようかなと思ひ高松南高校を受験しました。学生時代は勉強することよりも、毎日をどう楽しく遊ぶのかということに夢中だったように思います。卒業後は香川県立中央病院に就職し、先輩看護師の薦めで慢性心不全看護認定看護師の資格を取得しました。取得後は自施設の多職種と協働して外来心臓リハビリテーションや心臓病教室を開催し、心疾患患者の生命予後やQOL向上に努めています。就職当時の私は自分に自信がなく、周りに考えを伝えることができませんでした。様々な経験を積み、提供する看護にエビデンスが持てるようになった今では「私

はこう考えているけど、どう思うか聞かせてほしい」と、主体的に活動できるようにになりました。また悩んだ時には相談に乗ってくれる仲間や、やりたいことを後押ししてくれる上司に支えられ、充実した毎日を過ごしています。その他、看護学生さんに心疾患看護に関する講義をしたり、学会や研究会で講演をしたりしています。病院外の仕事の機会もあり、数多くの経験をさせて頂きました。今後も新しいことに挑戦し、自分の世界を広げていきたいと思っています。

## 「南高に感謝」



尾崎 成宏

平成18年3月  
普通科卒業

私は、平成十八年三月に高松南高校の普通科を卒業し、現在は特別支援学校の教員として勤務しています。

高校三年間の思い出は、数多くありますが、一番心に残っているのは部活動です。部活動は、硬式テニス部に所属していました。ほとんど休みもなく、毎日テニスをしていました。中学生からテニスを始め、中学時代から高松南高校の練習に参加していた、当時のテニス部の監督から声を掛けていただき、全国大会で結果を出したいと思ひ、高松南高校を受験することを決めました。思うような結果が出ず、苦しいときもありましたが、監督の熱心な指導やチームメイトの支えもあり、最後までやりきることができました。また、チームのキャプテンをさせていただいたり、全国大会を経験できたりと、たくさんの貴重な経験をさせていただきました。

卒業後は、関西1部リーグの大阪体育大学に入学し、今まで経験したことのない競技レベルと環境に戸惑い、肘の怪我もあり、やめようと思っ

たこともありましたが、高校三年間の経験が自分の中で自信になっていたので乗り越えることができ、大学四年間もたくさんの貴重な経験ができました。

最後になりましたが、高校生活でしかできないことはたくさんあると思いますが、自分が夢中になって努力できることを見つけてください。どんな夢や目標をもっていたとしても、努力をすれば必ず結果を出せるという保証はありませんが、それに向けてのプロセスを大切にしていれば、絶対に何かは残り、何かを得られると思います。応援しています。最後まで読んでくださり、ありがとうございました。

## 「南高の思い出」



久保 颯太

平成31年3月  
環境科学科卒

私は平成三十一年に高松南高校の環境科学科を卒業しました。高校時代は部活動に勉強に遊びに全力でした。

高松南高校にはサッカーをするために入学したいと思っていました。勉強が得意なわけでもなくサッカー推薦がもらえる実力もなかったので勉強してどうにか環境科学科に合格でき、南高でサッカーをする夢を叶えられました。私たちの代は香川県3冠を成し遂げた先輩たちを見た実力者が集まりました。中学時代試合に勝った記憶がない私でも努力してレギュラーになることができました。新人戦ではベスト4に残ると準決勝の試合のため修学旅行にサッカー部はいかないのが伝統としてあったようですが、私たちはそれを打ち壊して修学旅行へ行きました。実力はあるけどそんな感じの集団でした。今でも会えば何回したかわからない高校サッカーの思い出を語り合います。それくらい高校の部活動は濃い時間です。全力でやってください。

環境科学科では珍しく静かなクラスと言われていましたが、先生方が良い導きをしてくださり文化祭のダンスや資格取得、収穫感謝祭にあげたらキリがないほどの思い出があります。そんな先生になりたいと思います。教職





課程を履修すると6限にも授業がありました。資格取得で遅くまで勉強した私には余裕でした。農業の教員になるという夢のために東京の大学へ行かせてもらいコロナの影響で学校へ行けない時期もありましたが無事に進級でき、夢のための第1歩である教育実習を先日、母校の髙松南高校で終えることができました。大変な日々でしたが、さらに教員になりたいという思いが強くなりました。

## 「南高を卒業して」

平成31年3月

福祉科卒業



安藤 稜真

私は、平成三十一年三月に髙松南高校の福祉科を卒業しました。福祉科の思い出と部活動での思い出と高校時代の思い出はたくさんあります。そんな高校生活で、印象に残っている思い出は、実習が大変だったことです。なぜなら実習中は、利用者とのコミュニケーションがとても大変だったからです。へとへとになって帰った後にも、実習記録を書かなければならないという過酷な一日を過ごしていました。今でもこの2週間は忘れることができません。

そんな私は、今髙松市社会福祉協議会で介護福祉士として働いています。今思えば、学校での勉強や実際に施設に行つて学べることの大切さをもっと理解すれば良かったと後悔しています。実際に働いてみて、あんなに嫌だったコミュニケーションも、もつともつと利用者と話をして、認知症の方とのコミュニケーション

の大変さを学生のうちに理解していたれば良かったなと今になって思います。学校の授業や実習はとっても大変で、寝る間もないぐらいに書類に追われるためとても大変だとは思いますが、どれもこれも貴重な経験ができる体験だと思つて頑張つて下さい。最後に私が一番言いたいのは、高校を卒業して大学に行く方、また、就職する方色々いるとは思いますが、福祉科の皆さんにはぜひ介護福祉士として現場で働いてみてほしいと思います。待つてます！

## 「高校時代の思い出」

令和二年3月

生活デザイン科卒業



金生 美月

私は、令和二年三月に髙松南高校の生活デザイン科の服飾デザインコースを卒業しました。現在は、県内でホテル会社に就職して三年目になりました。私が高校時代で現在でも心に残っていることは、部活動と服飾デザインコースでの検定取得に励んだことです。部活動は、バスケット

ボール部に所属していました。県一位を目標に、朝早くから学校に来て練習を行い、夜間は、大人のバスケットボールチームの方々と練習試合などを日々重ねて練習に励みました。日々の練習は過酷で、心が何度も折れそうになりやめようと思った時もありましたが、チームメイトと支え合い励まし合いながら乗り越えていくことができました。

最後の冬のウィンターカップ香川県予選大会では、受験シーズンでもあったので、大学受験でスタディーメンバーがいなかった試合での思いを胸に全力で戦い抜くことができました。結果は準決勝で敗退。

勝つことはできませんでしたが、最終最後まで応援していただいた先生方や保護者の皆様、バスケットボール部全員の心に残る試合はできたと思います。バスケットボール部として過ごした三年間は、貴重な時間であり、とてもいい経験になりました。

私は二年生の中から選択科目で服飾デザインコースに進みました。そこでの検定取得や三年生の文化祭に向けてのドレス作りが思い出に残つ

ています。検定は、実技試験と筆記試験があり、実技の練習をしながら勉強するのがとても大変でした。大変な中でも頑張れたのは、一緒に検定取得を目指したクラスメイトや休み時間や放課後まで付き合ってくれた先生のおかげだと思います。ドレス作りはこれから自分でしてそのドレスを着て歩いたことも本当にここでしかない経験ができてよかったです。

今、学生の方たちに伝えたいのは、高校生活はあつという間に終わります。今全力でやっている部活だったり勉強だったりを悔いのないように、頑張ってください。また高校の時に出会った友達は今から一生の友達になることでしょう。今いる友達を大切にして高校生活を楽しんでください。



# 令和3年度のおもな成績

## ソフトボール部(女子)

県総体 3位

## 剣道部

国体 四国ブロック  
少年男子の部 優勝

県総体 女子個人 ベスト8

県新人 男子個人 ベスト8

## 相撲部

県総体 団体 優勝  
個人 優勝

全国総体 個人 5位

## バレーボール部

県総体 優勝

## ハンドボール部(男子)

県総体 3位

県選手権 3位

県新人 準優勝

県総体 準優勝

県新人 3位

県総体 3位

県新人 準優勝

県総体 準優勝

県新人 3位

県総体 3位

県新人 準優勝

県総体 準優勝

県新人 3位

県総体 3位

県新人 準優勝

県総体 準優勝

県新人 3位

県総体 3位

県新人 準優勝

県総体 準優勝

県新人 3位

県選手権 準優勝

## 水球部

日本高等学校選手権香川県予選 優勝

県新人 優勝

## 弓道部

県総体 団体男子  
決勝トーナメント進出

選手権大会 個人女子 四国大会出場

団体女子 優勝

個人女子 優勝

四国高等学校弓道新人大会 団体女子 優勝

成田山全国競書大会 成田山賞

全国書道展 奨励賞 優秀賞

国際高校生選抜書展 入選

## 書道部

成田山全国競書大会 成田山賞

全国書道展 奨励賞 優秀賞

国際高校生選抜書展 入選

## 吹奏楽部

日本管楽合奏コンテスト 優秀賞

全日本マーチングコンテスト 銀賞

全日本アンサンブルコンテスト 銀賞

全日本アンサンブルコンテスト 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞

全日本中学生・高校生管打楽器  
ソロコンテスト 香川県大会 銀賞

県大会 銀賞





## 令和四年三月卒業生

看護科 三十四名  
環境科学科 三十四名  
生活デザイン科 二十九名  
福祉科 二十八名  
普通科 百三十八名  
合計 二百六十三名  
専攻科看護科修了生 三十一名

今年から新たに同窓会(香友会)に加わった人数です。

## 南高校出身力士

## ○大喜翔

五月場所 四勝三敗  
番付 西幕下三十枚目

## ○大翔宗

五月場所 二勝五敗  
番付 西三段目二十五枚目

二人の南高校出身力士を香友会で応援していきたいと思えます。

## 令和4年度インターハイ出場

今年度は二十四年ぶりに四国でインターハイが開催されます。燃え上がれ我らの闘志四国の大地へ“をスローガンに高校生が熱い戦いを繰り広げます。本校でも相撲部、弓道部女子、バスケットボール部女子が出場します。

## 弓道部女子

主将 田中 美翠

私たち女子弓道部は、昨年行われた選抜大会で全国大会出場を果たしました。しかし、悔しい結果で終わってしまい、その日から必ずまた全国の舞台に立つことを目標にし、日々練習を頑張ってきました。そして今年の六月四日に行われた香川県総合体育大会で優勝し、全国への切符を掴み取ることができました。その後行われた四国総体では、自分たちの実力を思ったように発揮することができました。この反省を生かし、もう一度チーム一丸となり日々の練習に励んでいます。私たちのチームは「全員で当てるチーム」なのでもし誰か一人が外してしまってもみんなでカバーし合えるチームです。だからこそ四国総体での結果はとても悔しいですが、全国への課題を与えられたと感じています。残り少ない練習で一本を大切に、全国大会では、悔いの残らないようチームみんなで全力を出し切ります。



## 相撲部

主将 三崎 寛人

相撲部は、県総体での接戦を制し、七月二十六・二十八日に高知県立体育館で開催されるインターハイに出場します。自分自身は3年間の稽古で培った力を出し切って、悔いを残さないように挑みます。予選突破を目標の一つでも多く勝てるようチーム一丸となり頑張ります。コロナ禍でも大会に参加できる今日に感謝し最善を尽くして戦ってきます。



## バスケットボール部女子

主将 谷岡 柚芽

私たちバスケットボール部は香川でインターハイが開催される年に優勝という形でスタートを切ることができてとても嬉しく思っています。毎日熱い指導をしてくださる山下先生、大変な状況の中大会を開催してくださる運営の方々、そして心身ともにサポートしてくれる保護者の方々、いつも応援してくれている友人や学校の先生方、支えてくれる全てのの方に感謝し、チーム一丸となって全力で戦っていきます。一つでも多く勝ち上がれるよう頑張りますので応援よろしく願います。

”一所懸命”





## 令和4年度香友会評議員会及び 総会の開催について(ご案内)

向暑の候、会員各位におかれましては益々ご健勝にてご活躍のことと、お慶び申し上げます。さて、昨年は新型コロナウイルス感染症予防対策の見地からで開催できませんでした、同窓会(香友会)の通常総会を下記日程にて開催いたしますので、友人、知人、お誘いの上ご出席下さいますようご案内申し上げます。尚、今年度、総会後の懇親会は開催いたしません。

1. 日時 令和4年8月7日(日) 10:00～ 2. 場所 評議員会・総会 田村神社会館  
懇親会 田村神社会館
3. 日程 9:30～10:00 受付  
10:00～11:00 評議員会・総会 4. 議事 ①令和3年度事業報告並びに会計決算報告  
②令和4年度事業計画並びに会計予算(案)  
③その他

- 恐れ入りますが、準備の都合上、ご出席いただける方は7月20日(水)までに、電話、ファックス等で事務局までご連絡下さい。

香川県立高松南高等学校香友会事務局

梶原 伸 治

TEL (087)885-1131 FAX (087)885-1133

----- ✕ ----- 切り取り線 ----- ✕ -----

FAX送付書 (高松南高等学校 FAX番号087-885-1133)

令和4年 月 日

香川県立高松南高等学校香友会事務局宛

送信者ご芳名

ご 住 所

T E L

令和4年度香友会総会(8月7日)10:00～

( ) 出席します

・その他連絡事項